

全国大会出場マイコンカー アンケート (Advanced Class)

学校	富山県立富山工業高等学校	
氏名	石田 一護	
カーネーム	一護	
全長	570 mm	
トレッド	前輪： 140 mm 後輪： 170 mm ※タイヤの中心から中心まで	
ホイールベース	165 mm	
重量 (電池込み)	865 g	
電池の種類、本数	エネループ8本	
駆動系	ギヤ比	9 : 45
	タイヤの直径	前輪： 34 mm 後輪： 34 mm
	タイヤの製作方法	ホイールはジュラコン (POM) から削り出し、外側キャップはジュラルミン削り出し (アルマイト処理で着色)。オプセル (3 mm) 巻き付け後、養生テープを貼り、最後にシリコンシートを貼る。
ステアリングモータ、またはサーボ	メーカー、型式	マクソン REmax250021
	自作の場合、ギヤ比	$(91 \times 54) / (9 \times 8) = 68.25 / 1$
コース検出センサの種類、数	デジタル5個、アナログ2個	
その他のセンサの種類、数	ステア角度、センサバー角度用ポテンショメータ各1個	
特徴	基本的なところは、本校のこれまでのアドバンスマシンの機構 (低重心、柔軟性のあるシャーシ構造、必要なところにバランスウェイト配置) を継承していますが、制御系は新しいRMC-RA4M1(rev.2.0)に変更しました。	
苦労した点 (特に完走率を高めるために工夫したことなど)	新しいCPUのため、これまでの本校の基本プログラムや主要パラメータをそのまま流用することができず、チーム一丸で、うまく走るように試行錯誤しました。	
感想	完走率を高めるよう努力してきましたが、肝心の決勝戦でコースアウトしてしまいました。少し悔しい気持ちがありますが、準優勝という結果を残せて大変うれしく思います。この後も、速く安定して走るマイコンカーを目指して取り組んでいきたいと思います。	

次ページへ続く

■写真



